

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開(可・否)

|           |   |                     |                   |
|-----------|---|---------------------|-------------------|
| 区分        | 1. 森づくり<br>4. 森と暮らし   | 2. 森の恵み<br>5. 森の文化財 | 3. 森と技<br>6. 森の風景 |
| 分野 (ふりがな) | (分野)<br>行事  | (ふりがな)<br>ぎょうじ      |                   |
| 地域独特の呼び方  | —   | —                   |                   |
| タイトル      | 山の神講 (1月17日)  |                     |                   |
| 伝承地域      | 飯館村大倉 (村一円)   |                     |                   |
| 由来        | (いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか)<br>山の神信仰は全国的に見られるが、飯館村付近では農業の神としての信仰もある。  |                     |                   |
| 内容        | (内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども)<br>「山御講」とも呼ばれる山の神講がある。組ごとに宿に集まり、餅を山の神に供えて拝む。供えた御神酒や餅をいただく。餅は米一升を持ち寄って搗き供え、残さず食べる。一升餅を食べたものであるが、御神酒をいただいからは、外に出てはならないし、お茶を飲んでもいけなかった。 |                     |                   |
| 文化財等の指定状況 | —   |                     |                   |
| 問い合わせ先    | 飯館村教育委員会  | 電話0244-42-1611      |                   |

【継承活動を行っている方がいる場合】

|    |               |  |   |
|----|---------------|--|---|
| 個人 | 氏名 (ふりがな)     |  | ※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵願います。(貼り付けずに、名前がわかるようにして同封ください。) |
|    | 性別・年齢<br>生年月日 | 男 ・ 女                      歳<br>明治・大正・昭和・平成                      年    月    日 生 |   |
|    | 住所・電話         | 〒<br>電話  |   |
|    | 職 業           |  |   |
| 団体 | 団体名 (ふりがな)    |  |   |
|    | 代表者氏名 (ふりがな)  |  |   |
|    | 団体の設立年月日      | 明治・大正・昭和・平成                      年    月    日                                   |   |
|    | 問い合わせ先        |  | 電話  |

【フリーフォーマット】

キーワード

山の神講は、山の神信仰を通して地域の人々のつながりを大切にし、山中安全や豊作を祈願した。

「私たちの生活は単調で、きのうもきょうもあすの日も、似よった暮らし方をくりかえしている。それを後から振り返って見て、ああ生きてきたと思い知るためには、楽しい目標が必要であり、それがただ1年ずつの境を立てるだけでは、まだ足りなかったのではないかと思う。」(年中行事覚書 柳田國男)

写真は、2011年3月11日に発生した東日本大震災後2年ぶりに復活した、相馬市蒲庭地区立切集落の山御講です。

